

福祉用具貸与とは

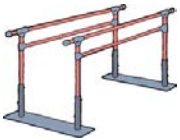



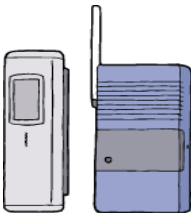
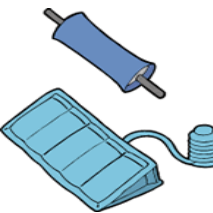
介護サービス 要介護1～5の方







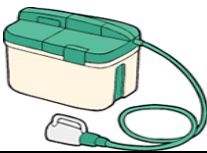
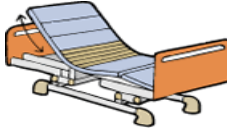

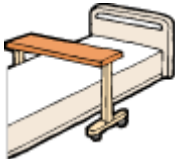

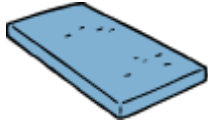
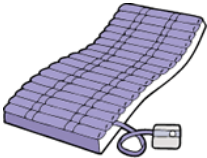
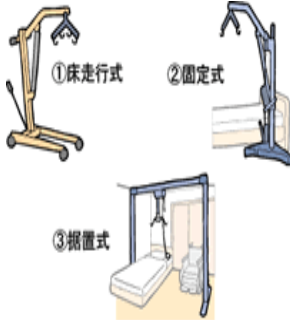
日常生活の自立を助けるための福祉用具を貸与します。

介護予防サービス 要支援1・2の方

介護予防につながる自立した生活が送られるよう福祉用具を貸与します。

1割負担の場合(一定の所得がある方は2割負担)

<p>① 手すり</p>  <p>工事をともなわないもの</p>	<p>② スロープ</p>  <p>工事をともなわないもの</p>
<p>費用めやす(月額) 50 ～ 700 円</p>	<p>費用めやす(月額) 300 ～ 1,400 円</p>
<p>③ 歩行器</p> 	<p>(1) 車輪を有するものにあつては、体の前及び左右を囲む把手等を有するもの</p> <p>(2) 四脚を有するものにあつては、上肢で保持して移動させることが可能なもの</p>
<p>費用めやす(月額) 170 ～ 500 円</p>	
<p>④ 歩行補助つえ</p> 	<p>松葉づえ、カナディアン・クラッチ、ロフストランド・クラッチ及び多点杖に限る。</p>
<p>費用めやす(月額) 100 ～ 200 円</p>	
<p>⑤ 認知症老人徘徊感知機器</p>  <p>認知症老人が屋外へ出ようとした時等、センサーにより感知し、家族、隣人等へ通報するもの。</p>	<p>⑥ 体位交換器</p>  <p>空気パッド等を身体の下に挿入する事により、体位を容易に変換できる機能を有するものに限ります。</p>
<p>費用めやす(月額) 700 ～ 1,500 円</p>	<p>費用めやす(月額) 90 ～ 700 円</p>

<p>⑦ 車いす</p>  <p>自走用標準型車いす</p>	 <p>普通型電動車いす</p>	 <p>介助用標準型車いす</p>	
<p>費用めやす(月額)200～2,000円</p>	<p>2,000～3,500円</p>	<p>200～2,000円</p>	
<p>⑧ 車いす付属</p>  <p>クッション又はパッド</p>	 <p>テーブル</p>	 <p>ブレーキ</p>	
<p>費用めやす(月額)50～300円</p>	<p>50円</p>	<p>50円</p>	
<p>⑨ 自動排泄処理装置</p>  <p>尿または便が自動的に吸引されるもの(交換可能部品は除く)</p>	<p>⑩ 特殊寝台</p>  <p>背の角度を調整できるもの、ベッドの高さを調整できるものなど</p>		
<p>費用めやす(月額)4,500円</p>	<p>費用めやす(月額)700～1,000円</p>		
<p>⑪ 特殊寝台付属品</p>  <p>サイドレール</p>	<p>テーブル</p> 	<p>介助用ベルト</p> 	<p>マットレス</p> 
<p>費用めやす(月額)50～300円</p>	<p>50～500円</p>	<p>120～1,000円</p>	<p>100～400円</p>
<p>⑫ 床ずれ防止用具</p>  <p>送風装置又は空気圧調整装置を備えた空気マット。 水等によって減圧による体圧分散効果をもつ全身用のマット。</p>	<p>⑬ 移動用リフト</p>  <p>床走行式、固定式又は据置式であり、かつ身体をつり上げ又は体重を支える構造で移動を補助する機能を有するもの(取付に住宅の改修を伴う物を除く)</p>		
<p>費用めやす(月額)400～1,200円</p>	<p>費用めやす(月額)600～3,500円</p>		

* 生活保護受給者については、介護扶助が適用となり自己負担はありません。

*** 要支援1・2と要介護1の方は、原則①～④までの用品が対象となります。**

(自動排泄処理装置(尿のみを自動的に吸引する機能のものを除く。))については、要介護1に加え、要介護2及び要介護3の者に対しても原則は利用できません。